

VEの成果を 継続して上げるための

バリュー・マネジメント実践塾

2016年度 アドバンスコース

➤ 本コースの目的

機能分析に必要な技術やVE推進のための知識をより深めていただくこと。また、VE実践の効果をより高めるために、会計知識及びファシリテーション・スキルの基礎を身につけていただくこと。

➤ 講座の名称・日時・講師

No.	名 称	日 時	講 師
1	VEチームを価値創造集団へと導く ファシリテーション力	2016年7月14日(木) 10:00~17:00	竹田 和矢 氏 (中小企業診断士)
2	VEの原点的思考 (機能分析中心)	2016年8月3日(水) 10:00~17:00	土屋 裕 氏 CVS,FSAVE (自由が丘産能短期大学 名誉教授)
3	VEを組織的に適用するためのマネジメント	2016年8月19日(金) 10:00~17:00	中神 芳夫 氏 CVS,FSAVE (本会 特別参与)
4	経営者を納得させるVE提案書の書き方	2016年9月1日(木) 10:00~17:00	望月 実 氏 (公認会計士) 三木 孝則 氏 (公認会計士)

➤ 場 所 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会【所在地は下記、地図は本会HPに掲載】

➤ 受講料 (消費税・教材費込)

	1 講座	4 講座※1
一般	35,100円	126,360円
VES有資格者※2	29,700円	106,920円
本会会員	27,000円	97,200円

※1 : お一人様で2016年度中に全4講座を受講の場合。

※2 : 受講者がVEスペシャリスト有資格者の場合。

➤ 定 員 各講座 24名

➤ 申込方法

2016年4月1日(金)から申し込みを受け付けます。本会HP (URLは下記) からオンライン申込フォームでお申し込みください。
若しくは、HPから受講申込書をダウンロードして、FAX (番号は下記) で申し込むことも可能です。
申し込みを受け付け次第、電子メールでお知らせします。受講票は講座開催日の1ヶ月前に電子メールで、受講料の請求書は郵便で別途お届けの予定です。受講料は、事前に銀行振り込みでお支払い願います。

➤ 申込締切 各講座 開催日の7日前

➤ 申込キャンセル

講座開催日の3営業日前 (土日・祝日を除く) までにご連絡ください。2営業日前から前日 (土日・祝日を除く) までにキャンセルの場合は受講料の50%、当日の場合は全額をキャンセル料として申し受けます。

➤ その他

- ① VES有資格者は、全4講座を修了すると、CVS受験資格のうち“VE学習経歴” (72時間以上のVEワークショップ・セミナー修了に相当) を満たすことができます。
- ② CVS有資格者は、1講座修了につき1点、資格更新要件のうち“VE学習経歴”のポイントを得ることができます。

◆ お問い合わせ・お申し込み先 ◆

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL.03-5430-4488 FAX.03-5430-4431
E-mail: info@sjve.org http://www.sjve.org

➤ 講座の概要

1. VEチームを価値創造集団へと導くファシリテーション力

VEの知識や技術を学んだのに、実際にチームで行ってみると、思うように皆で進められない。という経験はありませんか？例えば、特定の人だけが活動している、発言しない人がいる、混乱してまとまらない、話にくい雰囲気がある、創造の楽しさを感じられない、雑談で時間だけが過ぎていく、…等。ファシリテーションはこれらの問題を解決し、VEの効果を発揮するために大きく役立ちます。

1. チーム・シナジーを体感する

- 他者理解と自己理解
- メンバーの強みを最大化するリーダー

2. ファシリテーションとは？

- ファシリテーションの意義
- 4つのスキル

3. ファシリテーション力を高めるコーチングのスキル

- 傾聴と承認
- 主体性を引き出す質問の力

4. 演習を通してファシリテーション力を磨く

- 進行の仕方をデザインする
- フィードバックを通じて高め合う

2. VEの原点的思考（機能分析中心）

VEの最大の特徴は、5原則に明示されるように、機能的研究による価値の追求です。本講座の講師はVE活動を通してこの5原則を構築し、提示してきました。この講座では、専門家でも見落としがちなのVEの原理・原則の深耕と、その徹底に必要な考え方と各種のテクニックについて新たな方法論を交えて提示していきます。

1. VEとコストダウンの違い

2. VEの原理と原則

3. VEの原則と機能的研究の方法論

- 使用者優先の原則に起点をおくVEの方法論
- 機能本位の原則に起点をおくVEの方法論

- チーム・デザインの原則に起点をおくVEの方法論

- 創造による変更の原則に起点をおくVEの方法論

- 価値向上の原則に起点をおくVEの方法論

4. 新たな機能分析の方法「コンカレント機能分析法」

3. VEを組織的に適用するためのマネジメント

VEの適用によって成果を継続して得るには、VEを組織的に適用することが重要ですが、そのためには個別のチーム活動と組織全体における適切なマネジメントが必要になります。ここでは、VE適用のマネジメントの内容とマネジメント上の問題への対応方法（グループワークを含む）を理解します。

1. VE適用の対象と段階

2. 特定対象へのVE適用マネジメント

- VE適用マネジメントの必要性
- VE適用マネジメントの内容

3. VE適用における総合的なマネジメント

- 総合的マネジメントの必要性
- 総合的マネジメントの内容

4. VE適用のマネジメント上の問題への対応

4. 経営者を納得させるVE提案書の書き方

VEにより製品やサービスの改善ができそうなアイデアを見つけた時は、そのメリット等をVE提案書で提案すると思います。この講座では、基本的な会計知識と、VE活動によって企業の業績がどう変わるのかの数字的なメリットが伝わり、説得力のあるVE提案書の書き方について説明します。

1. VEと会計のつながり

- バリューと利益の関係
- VE効果の説明方法、等

2. VEと財務会計

- VE成果のとらえ方、等

3. VEと管理会計

- バリュー向上の必要性、等

4. VE提案書の作成

- 上記の内容をベースにVE提案書を実際に作成

※電卓をご持参ください。

➤ 注意事項

- この申し込みは、正式なものとして受け付けます。受講料のお支払い前でも申し込みをキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。満員の場合は、こちらからお知らせします。
- 諸般の事情により、お申し込み後に会場の変更又は開催の中止をさせていただく場合があります。
- 都合により、講座内容を変更させていただく場合があります。
- 教材等は、開催日の当日にお渡しします。
- 講義内容の録音・録画・写真撮影、及び講座中のパソコン使用は、ご遠慮願います。
- いずれの講座も、昼休みは11:30~12:30頃から60分間の予定です。昼食のご用意はありませんので、各自でご自由におとりください。